被災宅地危険度判定士登録申請書

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　申請日　令和５年３月　　　日

　　熊本県知事　　蒲 島 郁 夫　様

　　　　　　　　　　　　　　　　申請者住所

　　　　　　　　　　　　　　　　　 　 申請者氏名

　　わたくしは、熊本県被災宅地危険度判定士等登録要綱第３条第１項又は第２項に該当し第12条に定める被災宅地危険度判定士養成講習会を修了したので、第４条第１項の規定により、被災宅地危険度判定士の登録を申請します。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| ふりがな申請者氏名 |  | 生年月日 | ＴＳ　　年　　月　　日Ｈ |
| 　申請者　居住地住所 | 〒　　　　　　　　　　　　　　　　　TEL　　　（　　　）Mail |
| 申請者勤務先　 | 所在地 | 〒　　　　　　　　　　　　　　　　　　TEL　　　（　　　）Mail: |
| 所属・部署（会社名） |  |

　　申請者は、次のうち、該当するいずれか一つの欄に○を付け、それぞれの番号にある書類を

　添付すること。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 資格要件該当別 | **①熊本県被災宅地危険度判定士等登録要綱第３条第１項第１号該当**　宅地造成等規制法施行令第17条又は都市計画法施行規則第19条第１号イからトに規定する設計者の資格を有するもの。 |  |
| **②熊本県被災宅地危険度判定士等登録要綱第３条第１項第２号該当**　国又は地方公共団体等の職員（職員であった者を含む）で、国又は地方公共団体の職員として土木、建築又は宅地開発に関する技術に関して３年以上の実務経験を有するもの。 |  |
| **③熊本県被災宅地危険度判定士等登録要綱第３条第１項第３号該当**　国又は地方公共団体等の職員（職員であった者を含む）で、国又は地方公共団体の職員として宅地開発に関して10年以上の実務経験を有し、知事の認定を受けているもの。 |  |
| **④熊本県被災宅地危険度判定士等登録要綱第３条第２項****該当**県内に居住、勤務する者で前項各号に定める者と同等以上の知識経験を有していると知事が認めた者。 |  |

→①　卒業証明書（専攻科目まで）又は登録証写し

　→②　実務経験証明書（様式第３号）

　→③　都道府県知事の認定書（原本を添付すること）、実務経験証明書（様式第３号）

→④　１級土木施工管理技士合格証（写しにて可）、実務経験証明書（様式第３号）

|  |  |
| --- | --- |
| 登録番号 | 有効期限 |
|  |  |

「被災宅地危険度判定士登録申請書」記入上の注意

１　この申請書は、被災宅地危険度判定士として登録を受ける意思があり、資格要件を満

　たしている方のみ提出してください。

２　「登録番号」欄、「有効期限」欄以外の全ての欄に記入してください。

３　「申請日」には、講習会の開催日を記入してください。

４　この登録申請書には、あなたの資格要件によりそれぞれ定められた添付すべき書類が

　ありますのでご注意ください。

５　各欄の記入手順

　　この申請書に記入する内容は、下記に注意し誤りがないように記入してください。

1. 「申請者氏名」欄には、運転免許証等の公的な証明書で確認することができるあなた

　　の氏名を楷書で判読できるように記入し、よみがなを付けてください。生年月日は、

　　Ｔ（大正）、Ｓ（昭和）、Ｈ（平成）のうち該当するものを○で囲んで記入してくださ

　　い。

1. 「居住地住所」欄には、住民登録等の有無に関係なく、現在あなたが日常生活の本拠

　　としている住所（通常、生活の場としている、連絡のとることができる所）を記入し

　　てください。「電話番号」は、最も確実に連絡がとれる番号を記入してください。

1. 「勤務先」欄には、現在あなたが勤務している会社等の名称、所属部局課名と、その所在地の住所を記入してください。「電話番号」は、「居住地」欄と同様に連絡が最も確実にとれる番号を記入し、勤務先の代表番号のみ記入する等、非常時の連絡に手間がかかる可能性がある番号は避けてください。
2. 「資格要件該当別」欄は、「講習会申込書」の「判定士資格要件」欄と同じ該当区分に○を付けてください。

なお、○を付ける欄により添付する証明書等の種類が異なりますので、注意してください。熊本県被災宅地危険度判定士等登録要綱（以下「登録要綱」という。）第３条第１項第１号（：①の欄）に○をつけた場合には、「卒業証明書又は登録証の写し」を、登録要綱第３条第１項第２号（：②の欄）に○をつけた場合には、「実務経験証明書」を、登録要綱第３条第１項第３号（：③の欄）に○をつけた場合には、「都道府県知事の認定書」及び「実務経験証明書」を、登録要綱第３条第２項（：④の欄）に○をつけた場合には、「１級土木施工管理技士合格証の写し」及び「実務経験証明書」添付することになります。

(5)　「登録番号」と「有効期限」の欄には、何も記入しないでください。